

《 競 技 注 意 事 項 》

- 1 本大会は、2024年（公財）日本陸上競技連盟規則及び顧問会議申し合わせ事項により実施する。
- 2 練習及びウォーミングアップについて
 - （1）陸上競技場周辺及び補助競技場・室内練習場を使用する。
 - （2）補助競技場・室内練習場での以下の練習は禁止とする。
 - ①牽引走や器具を使用しての練習
 - ②ハードル走（室内のみ禁止）
 - ③スターティングブロックからのスタートダッシュ（室内のみ禁止）
 - （3）練習の際は競技役員等の指示に従い、自己中心的な行動は慎むこと。
 - （4）事故防止には万全を期すること。
- 3 招集について
 - （1）招集所をバックスタンド室内走路に設ける。
 - （2）招集の方法
 - ①競技者は、招集完了時刻 10 分前に招集所内の席で待機し、点呼とユニフォーム、アスリートビブス、スパイクピンの長さ、靴底の厚さ及びシャツ・パンツ等の商標の点検を受けること。（スパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳、やり投は12mm以内）
 - ②多種目に兼ねて出場する競技者で、同時に2種目が行われる場合は、多種目出場届（招集所に準備）を招集完了1時間前までに招集所へ提出する。尚、招集については招集完了時刻の早い競技のチェックを受けること。
 - ③リレー競技に出場するチームは、招集完了時刻の1時間前までに所定のリレーオーダー用紙（招集所に準備）に必要事項を記入し招集所へ提出する。
 - ④あらかじめ出場競技種目を棄権する場合は、棄権届（招集所に準備）を招集完了1時間前まで招集所に提出する。また、突発的な事故等で棄権する場合は、完了時刻までに招集所へ提出する。
 - ⑤招集完了時刻に遅れた者は、当該種目を棄権したものとみなし処理する。

- ⑥ 混成競技の招集については、その日の第1種目は招集完了時刻15分前に招集所でチェックを行い、2種目目からはトラック10分前、フィールド20分前に現地に集合する。

4 競技について

- (1) トラック競技における予選のレーン順及び、フィールド競技の試技順はプログラム記載の左側の番号で示す。準決勝、決勝のレーン順は主催者において公平に組み合わせの上、抽選して決定する。
- (2) リレーチームの編成メンバーは、どのラウンドにおいてもリレーまたは他の種目に申し込んでいる競技者であれば出場することができる。ただし、どのラウンドにおいても出場するメンバーのうち少なくとも2人はリレーに申し込んだ競技者でなければならない。予選に出場したメンバーは、その後のラウンドを通して、2人以内に限り他の競技者と交代することが出来る。
- (3) リレー種目において、出場選手は原則として同一のユニフォームを着用する。ただし、チームの事情によりそろえることができない場合等は事前に大会総務に申し出ること。
- (4) 三段跳びの踏み切り板は男子9 m・11 m、女子7 m・9 m地点に設置する。
- (5) 競歩においては、下記の時間を過ぎた時点で最終周回に入らない場合は、打ち切りとする。5000mW 男子女子ともに 35分

5 バーの上げ方について

	練習	1	2	3	4	5	6	7	以後
走高跳 (男子)	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	+ 3 cm
走高跳 (女子)	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	+ 3 cm

※棒高跳においては現場の跳躍審判員が決定する。

6 一般注意事項

- (1) 商標等の規則については日本陸上競技連盟が定める「競技会における広告及び展示物に関する規定」を適用する。
- (2) 靴底の厚さについて
靴底の厚さは、800mm未満の種目については20mmまで、800mm以上の種目については25mmまでとする。
- (3) 大会期間中の貴重品の管理は各自行うこと。盗難にあっても責任を負いかねるので十分注意すること。

〈個人情報の取扱い及び盗撮防止について〉

- (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令を遵守し個人情報を取り扱う、なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- (3) 大会時の写真・動画についてはソーシャルメディア（SNS、電子掲示板、ブログ、投稿サイト、情報共有サイト等）で掲載及び配信をしないこと。ただし、団体及び個人が、事前に許可を得ている場合はこの限りではない。
- (4) 観客の撮影は盗撮防止及び競技者の肖像権等を守るため、一切禁止とする。ただし、各学校においては、最大3名まで記録用としての撮影を許可する。1日毎、別紙許可申請書を大会時に大会本部へ提出してください。いわき陸上競技協会のIDを配布いたします。

撮影許可申請書

いわき陸上競技協会

競技会名			
団体名			
団体責任者名			
撮影者氏名	区分	IDナンバー	返却

※区分・・・マネージャー、部員、保護者、監督等

※毎日提出していただきます。事前に必要枚数を準備し、1日毎に手続きをおねがいします。

※許可証は毎日、返却してください。